

# H29年建築1級実地試験 問題・試案解答

試案解答は受験者の参考の為に作成した当センターの試案です。  
センターの試案解答であり試験機関の解答ではありませんので予めご了承下さい。

01 あなたが経験した建築工事のうち、あなたの受検種別に係る工事の中から、施工の計画を行った工事を1つ選び、工事概要を記入した上で、次の問いに答えなさい。

お、建築工事とは、建築基準法に定める建築物に係る工事とする。ただし、建築設備工事を除く。

工事概要]

- . 工事名
- . 工事場所
- . 工事の内容
  - 新築等の場合：建物用途、構造、階数、延べ面積又は施工数量主な外部仕上げ、主要室の内部仕上げ
  - 改修等の場合：建物用途、主な改修内容、施工数量又は建物規模
- . 工期(年号又は西暦で年月まで記入)
- . あなたの立場

工事概要であげた工事において、あなたが計画した施工の合理化の事例を2つあげ、それぞれ事例について、次の①から④を具体的に記述しなさい。

ただし、2つの事例の②から④の内容は、それぞれ異なる内容の記述とする。

- 工種又は部位等
- 施工の合理化が必要となった原因と実施した内容
- 実施する際に確保しようとした品質と留意事項
- 実施したことにより施工の合理化ができたと考えられる理由

工事概要にあげた工事にかかわらず、あなたの今日までの工事経験に照らして、品質を確保しうえで行う施工の合理化の方法であって、建設資材廃棄物の発生抑制に効果があると考えられるものについて、次の①から④を具体的に記述しなさい。

ただし、1. の②から④と同じ内容の記述は不可とする。

- 施工方法
- そう考える理由

工種により解答が異なる為、模範解答はありません。 省略します

この過去問は受講者専用のページです。  
お申し込みされますと全ての過去問がご覧頂けます。  
お早目のお申し込みお待ちしております。

受講お申込みはこちらから



<https://www.sekou-net.jp/entry/>